

【モデルロケット甲子園 予選大会】

「sky flowers FI」と「sky flowers Mirach」が1月の決勝大会へ！

9月26日(土)に船橋市で行われた「モデルロケット甲子園」の予選会において、本校のモデルロケットチーム

「sky flowers」から出場した2チームが見事な成績を収めました！

★準優勝: sky flowers FI

(附属中2年: 横山 泰惺、塩月 拓海、平嶋 陽斗、牧野 祥己、須賀 結絃)

★第3位: sky flowers Mirach

(附属中2年: 小坂 優寧、上野 陽咲、鈴木 陽香)

両チームは、1月に福島県郡山市で開催される決勝大会への出場権を獲得しました！



「モデルロケット甲子園」の競技・予選規定について

モデルロケット甲子園は、生徒たちが自ら設計・制作したモデルロケットを使って、機体の構造設計や打ち上げ精度の高さを競い合う競技です。今回の予選会は以下のレギュレーションのもとで行われました。

- ・機体規格とエンジンの条件 機体は全長500mm以上、ボディ外径40mm以上と定められており、A型エンジン3本を同時点火させるクラスター式の推進構造が採用されています。

- ・「うずらの卵」を無傷で届けるミッション ロケット内部には市販のうずらの卵1つと指定の高度計1つを搭載します。着地時に卵を破損させないように、パラシュートの展開や着陸時の衝撃吸収など、高度な工学的工夫が求められます。

- ・高度と滞空時間の正確なコントロール 目標高度197ft(約60m)を目指して打ち上げ、発射の瞬間から着地までの目標滞空時間17秒～19秒の範囲内に収めるという、極めて高い制御精度が競われます。

1月に郡山で行われる全国決勝大会に向けて、両チームとも機体のさらなる改良と調整に励んでいます。引き続き、皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします！